



## 有松まちづくりの会総会 (5月16日)

令和7年度の総会は有松・鳴海絞会館で13:30より開催されました。当日出席者は40名、委任状は75通。議事に先立ち中濱豊会長より「重伝建・日本遺産と当面の目標を達成した今、今後どのような活動を進めていくのか熟考したい」と、挨拶がありました。



↓ 瀬音区長 ↑ 中濱会長

根尾議長の進行で審議。下記の3議案は、満場の拍手で承認されました。

- ①令和6年度事業報告・収支決算報告・監査報告の承認
- ②令和7年度事業計画・予算案の承認
- ③役員改正※

来賓の瀬音秀幸緑区長は「小中高校との繋がりを深めながら歴史を感じるまちづくりを進めていきたい。緑区では一昨年からクアオルト®健康ウォーキングへの取組みも強化し、日本遺産有松コースもできました。」と話されました。他に、緑区役所地域力推進課・名古屋市観光文化交流局(歴史まちづくり推進課・観光推進課)の皆さんのご参列をいただきました。



※ **新役員名** 会長:中濱豊 副会長:久野剛資/根尾文彦/堀内広実(有松学区区政協力委員長)  
 役員 事業企画:山田修生/中村倭子/川口廣次 財務:山田剛生/六鹿晴美  
 総務:中島信行/阿知葉征彦/武馬淑恵/本田雅己/山上正晃/服部亨 監査:柴田幸生/鋤柄通雄  
 広報:加藤明美/伊藤総俊/山本文雄/成田基雄/名桐秋雄 有松天満社文嶺講総代:西村明敏  
 有松商工会:松岡清典 顧問:服部豊/竹田嘉兵衛 参与:梶野幸男/高瀬喜祥

総会資料はホームページに掲載します。紙ベースの資料をご希望の方は担当世話人までご連絡願います。

## NPO法人コンソーシアム有松総会 (5月16日)

通常総会が16:30から申申居にて開催されました。理事長中村氏の挨拶で始まり、令和6年度の報告と今年度の取り組みが提案され、満場一致で承認されました。設立10周年を迎え、新しい役員体制・新しいビジョンに向かって進んでいくとのことです。



## NPO法人桶狭間古戦場保存会総会 (5月2日)

令和7年度の総会が桶狭間公民館で開催されました。令和6年度の事業報告・収支報告、令和7年度の事業計画・収支予算が賛成多数で承認されました。更に、今年度は古戦場公園内銅像建立15周年を迎えます。記念品として制作された信長・義元2体の**武将印**(販売定価2000円:写真右)が、会員限定として配布されていました。



**お知らせ** 5/18の古戦場まつり 歴史講演会「義元本陣」は次号で紹介します。

# 有松絞りまつり に向けて

## ラシックに絞りの物販ブース出展(4/16~22)

東海道の伝統的産業や食文化を紹介するイベントが栄のラシックで行われた。有松・知立・岡崎の3地域が物販ブースを出展。1階の広い通路スペースの多くに、有松山車まつりの山車係衣装と山上商店のブランドcucuriの形状加工した洋服などが展示・販売されていた。

展示の中心は、6月7日8日に開かれる有松絞りまつりのPRで、山車係衣装の他に3町(西町・中町・東町)の町並みパネルも置かれていた。山上商店の山上正晃代表は「名鉄を利用する人は少ないですね。有松に行ったことが無い人、結構いました」と。名古屋の人に足を運んでいただく為の取り組みとしても貴重な機会だったようです。寸暇を惜しんで来客者と話される姿に頭が下がるとともに、このような地道な取り組みが有松への人の流れをもたらすのであらうと思われた。



## 東町 布袋車 虫干し (4月20日) 於:東町山車庫

当初予定の13日が雨天のため、1週間後に行われた。関係者20名程が山車庫前に集まり手分けして忙しく作業していた。骨組みだけの山車が曳き出され、からくり人形の動きを調整していた。ブルーシートの上には200個以上の提灯が並べられ、破損個所のチェックと共に風に当てられていた。

作業の様子を見学していると、子どもが3人。小4小6中1とのこと。祭りが継承されている確かな手ごたえが感じられた。「楽しい。これからも続けていきたい」と。他方外国の方も見られる。「オーストリアのフロリアンです。日本の祭りに興味があります」と。

昨年の有松の祭りを見に来て、10月の山車まつりでは山車を担いだそうだ。「肩がいたかった」と繰り返し言うが、周りの作業の様子をよく見てテキパキと動く。見ているこちらもうれしくなってきた。

右写真は今年新調された法被である。丈が10cm違う2種類がある。柄はきらめき絞り。絞りまつりにお披露目とか、当日が待ち遠しい。

### 《お知らせ》

布袋車の四方を囲む大幕は現在復元新調中である。すでに鳳凰が描かれた正面幕と詩文が縫われている後面の見送り幕は出来上がっているが、左面幕の完成は2026年3月、右面幕は2029年の予定。応龍と霊亀の復元新調を実際に行っているのは、京都西陣の小橋刺繍(繡のさと)。伝統工芸士の小橋 岳さんである。

6月7日8日の絞りまつりでは、両日に渡りお父君でもある伝統工芸士の小橋 守さんが京繡の実演を披露して下さる予定になっている。大変貴重な機会であり、多くの方に見ていただきたいものです。



## 西町 神功皇后車 虫干し (5月18日)

山車会館から移動させて、祇園寺横の切り通しで虫干しが行われていました。その後は西町山車庫に入庫。



## 絞り鯉のぼり展示 CCNetで放映(展示は～5月11日)

コロナ禍の中、逆風に負けないシンボルとして、有松らしく絞り模様が入った鯉のぼり"を東海道を泳がそうと始められた企画。今年は18匹が参加です。実行委員会の六鹿晴美さんは「絞りというと着物のイメージがありますが、鯉のぼりや小物などの新しい商品も知ってほしい。こうして伝統をつないでいきたい」と。



## 岡家住宅で有松民話紙芝居上演 (5月6日)

当日は有松あないびとの会の皆さんを中心に一里塚の清掃・除草を行う予定でしたが雨天のため中止。岡家住宅の掃除を行いました。終了後は自分たちで制作した紙芝居を観賞しました。上演されたのは、庄九郎と仲間たち(121号)/お灸と指輪(123号)/有松の汗かき地藏(124号)の3作品。改めて有松の魅力を伝えるための良い素材であることに気づかされました。残り3作の上演も期待します。



## 星城大学谷口ゼミ 有松研修会 (5月8日)

観光・まちづくりをテーマにしたゼミ生10名が、今年も有松で研修。今年は各自動画を制作するとのこと。約2時間、町並みや絞りの実演を熱心に見学・撮影されていた。時間がたつにつれて質問や感想も出てきた。「絞りまつりに来るね」嬉しい声が聞かれた。



有松に研修で訪れる学校は少なくない。22日市邨高校の研修テーマ「本物に触れる」がいみじくも物語っている。応えるべく案内の"あないびとの会"会員は日々研鑽に励む。

## クアオルト®健康ウォーキング 江戸情緒と絞りのまち 日本遺産 有松コース 開催 (5月10日)

50名程が2班に分かれて有松の町並みと細根山の竹林風景を楽しんでいた。昨年度新設のコース。リピーターの方も少なくなく、参加者同士の会話も弾み、正に"頑張らない"歩きになっていた。緑区にクアオルト®健康ウォーキングを導入した時の前区長 長嶋利久氏が関係者として参加され「区内にコースを広げていきたい」と話されていた。また、細根山の竹林では、細根公園特定愛護会の三好宣雄氏が園路を清掃し出迎えてくださった。



## アワード贈呈式 (5月22日) 於:モスアリマツ

クアオルト®健康ウォーキングを導入し、健康のまちづくりを目指す自治体に対して、新しいウォーキングコース整備・専門ガイド育成等の支援を行うため太陽生命が設けている賞で、緑区は優秀賞を受賞。緑区長 瀬音秀幸氏が受領された。参列者は贈呈式に先立ち実施された岡家住宅見学で、有松コースの魅力を感じ取っていただけたのではないだろうか。



## 町家ライブ 棚橋家住宅ゆかりの音楽家シリーズ PART2 フルート&ピアノ ライブ 愛 (5月17日)

ほぼ満席、参加者40名近くが古楽器フルートの音色に癒されていた。演者の森本英希、関野直樹のピアノの音が古楽器の音色を引き立てていた。演奏の合間に森本氏より、そのフルートとの出会いなど興味深い話があった。



**棚橋家と音楽** 棚橋家住宅はかつて内科医院の建物で、故棚橋龍三氏が1934年に開業。戦時中には近くの「俘虜収容所」で捕虜の診療も行っていた。また、棚橋龍三氏は学生時代チェロを演奏する音楽愛好家。2011年、改修前の2階から龍三氏の私物と一緒に一台の古楽器フルートが見つかった。

前回(4月13日チェロライブ)と今回の演奏会は、龍三氏にまつわる楽器の演奏会であった。

**【次回】 6月15日(日)16:00～ ボサノバ・サンバ 寿限無/ 9月21日(日)17:00～ スマートワイライトジャズライブ 寿限無**

## 絞りLabを訪ねて② 後継者育成システム

2009(平成21)年より始まる。隔週(月2回)で5か月、10回を1クールとして1年に2クールの講習を実施。1年目から3年目の方は、各技法別に端切れ・小物で練習(10回)し、浴衣一反を制作(10回)します。

《技法》1年目は縫絞り・巻上絞り等。2年目は三浦絞り、3年目は鹿の子絞り。各技法の基礎を習得します。4・5年目は習得した技術を基に更に素材・柄を変えて納期を意識しての練習を積みます。また、他の技法を学ぶこともできます。

現在、絞会館で三浦絞りを実演されている立松貴子さんにお話を伺いました。「10年前、新聞記事で募集を知り始めました。同期は10人。細かな粒だと1時間で5・6段やれるかな。先輩の様に、括り終える時"キュ"と音が出せるようにできたら」と向上心満載で語っていただきました。

## 桜花学園学生 有松で「日本文化」研修 (4月28日)

「地域協力演習」という全学部対象の選択授業の一環として、3年生41名が有松を訪問。有松あないびとの会の案内で小グループに分かれ、松野根橋から竹田嘉兵衛商店までの町並みを見学した。"栽松庵"ではお抹茶をいただき、14代将軍家茂も2度立ち寄られたという茶室を竹田さとみさんの案内で見学。「茶碗を回すのは正面を避けるため」などと茶室での作法を通して、日本文化の奥深さを伝えていた。網代天井や賀茂季鷹の歌が記された掛軸の紹介もあった。

茶室見学に先立ち、竹田嘉兵衛氏より「50年前外国に行くと、外国の方は日本を知りたいという意欲がとても強かった」と、自国の歴史や文化を知ることの大切さが語られた。

## 映画「80年後のあなたへ」上映

有松でロケが行われた映画「80年後のあなたへ」が上映されました。

東邦高校生による請願で昨年制定された"なごや平和の日"。生徒たちへの取材や実話をもとにしたオリジナルストーリー。終戦80年の今年、卒業までの残された期間で戦争に向き合いながらも、自らの課題や未来に向き合う若者たちの姿が描かれている。有松のロケ地は、中濱商店と日本料理やまと等。

近隣の上映館:イオン大高シネマ・名駅ミッドランドシネマ

## 催事・行事予定

- 6月3日(火) 15:00 一里塚清掃 有松まちづくりの会・有松あないびとの会
- 6月7日(土)8日(日) 9:00~17:00 第41回 有松絞まつり 有松東海道一帯
- 6月16日(月) 18:00 有松町並み相談会 コミセン
- 6月22日(日) 7:30 かえで道清掃 有松まちづくりの会
- 6月23日(月) 18:30 有松まちづくりの会役員会 コミセン

訂正 5月号絞会館実演者 南埜ヤエ子さんの名前を間違えていました。お詫びいたします。

発行者 中濱 豊(有松まちづくりの会 会長)

編集者 加藤明美(有松まちづくりの会 広報部長)

pegasusb@mc.ccnw.ne.jp 取材・撮影 伊藤総俊

有松まちづくりの会はホームページを公開しています。「有松のまち」で検索。

## 中部空港



降り注ぐ光の線

鈴木伸明 Piece of CHITA②



まちの風景: Rocca 革を絞る にて

《編集後記》 有松に新しい風が吹いている。一つ一つは小さな動きだが確実に有松を変えているように思える。クアオルト健康ウォーキングの日本遺産有松コース設定もその一つ。